

加速アクションプラン個票

①実施項目	26 職員の定員管理・給与適正化事業	②No.39	実施状況 実施中				
③加速プラン事業名	定員管理計画						
④所管課	総務課						
⑤現状と課題	<p>【現状】平成16年に策定した「第2次職員定員管理計画」では、平成20年度で302人と計画しているが、村では職員削減に平成15年度から取り組み、その結果平成14年度の317人をピークに平成20年度は298人と計画を上回る実績となっている。</p> <p>しかし、本村の人口1000人あたりの職員数は5.8人と県内平均の10.8人を大きく下回っている。これは病院、保育所等を設置していない本村の状況を考慮しても尚且つ低い数値となっている。</p> <p>これらも踏まえ、計画を1年早め、平成20年3月に「第3次職員定員管理計画」を策定した。</p> <p>【課題】法律等により必置を義務化されている職種が増加していると共に、平成25年以降に見込まれる大量定年退職者のための採用計画についても検討が必要となっている。</p>						
⑥取組み内容	第3次職員定員管理計画(平成19年度策定)						
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	職員数	299	298	296	295	293	292
	前年退職数	7	8	4	5	4	5
	採用数	3	7	2	4	2	4
	その他	0	0	5	5	5	5
⑦年度計画	H19	H20	H21	H22	H23	H24	
平成19年度から平成21年度までは集中取組期間です。	定員管理計画策定	定員管理計画による職員数					
	計画値	0	6,000	0	18,000	12,000	6,000
	実績値	13,000					
⑧目標	<p>【計画値算式】 職員数の増減による対前年度効果額</p> <p>対前年効果額＝職員数に退職及び新採用による経費を加味して算出。 ※加速アクションプラン全体を集計する際(P13.14)、定員管理に関する部分の加速アクションプランにおける効果額は、国の集中改革プラン報告値と平成19年度に策定した第三次定員管理計画(⑦の欄の計画値)との差額として計算しています。</p>						
⑨効果	定員の適正化。人件費の削減。						
⑩達成度	H19	H20	H21	H22	H23	H24	
	第3次定員管理計画策定	第3次定員管理計画に基づき運用	/	/	/	/	
⑪国集中改革プラン報告項目別全体計画(対H16)	※当該加速プランが含まれる項目について表記						
【項目名】職員削減	H17	H18	H19	H20	H21	合計	
	計画値	0	-6,000	0	6,000	19,000	19,000
全体報告値	実績値	0	6,000	31,000	61,000	61,000	159,000
単位:千円	差額	0	12,000	31,000	55,000	42,000	140,000